

2026 年度 発達支援Web研修会 【7月 注意欠如多動症(ADHD)】



2026年7月10日～21日、「注意欠如多動症(ADHD)」というテーマで、オンデマンド配信を行いました。

品川より、昨今のADHDの動向について、なぜ発達特性を理解することが必要なのか、ADHDの診断基準・特性について(不注意、多動性、衝動性)、幼児期・児童期それぞれの年代にみられやすい特性、ADHDの脳科学的知見、実行機能・報酬系機能・時間管理機能とADHD、ADHDを有する児への関わりと支援、等について、お話させていただきました。

また、よく外来診療の中で話題にでる「なぜすぐばれる嘘をつくのか」「叱ってはいけないのか」についてもとりあげ、先日ニュースにもなっていた「ENDEAVORRIDE®」にもふれました。

ADHDについては治療薬がありますので、もちろん選択肢の1つとはなるのですが、決して全ての人に薬剤が必要なわけではありません。声がけ1つをかえてみるだけで、お互いすごくやすくなるのが結構あります。

228viewの閲覧をいただきました。誠にありがとうございました。

文責 品川